

『経営行動研究年報』編集・投稿規約

1. 経営行動研究学会は機関誌として『経営行動研究年報』を発行する。
2. 学会理事会が委嘱した編集委員によって構成される編集委員会が編集を担当する。
3. 『経営行動研究年報』は全国大会の統一論題報告にもとづく統一論題論文、自由論題報告にもとづく研究報告論文、自由投稿論文、書評等を掲載する。統一論題論文および研究報告論文は全国大会における発表内容に関連したものであることを要する。研究報告論文および自由投稿論文は、編集委員会の依頼する査読委員による審査をへて掲載が決定される。
4. 原稿は、執筆要領に従って執筆する。
5. 原稿は新たに執筆されたもの(日本語)に限る。

『経営行動研究年報第35号』執筆要領

- (1) 研究報告論文および自由投稿論文の原稿については、2部を国際ビジネス研究センター内の事務局に送信する(送信先:jam1991org@ibi-japan.co.jp)。2部のうち、1部は年報編集委員会および事務局用として、Wordで作成し(所属・氏名を記入すること)、1部は査読者用として、PDFで作成する(所属・氏名は記入しない)。
統一論題の原稿については、1部をWordで作成し、所属・氏名を記入した上で、事務局に送信する。
- (2) 研究報告論文および自由投稿論文は年報本文書式22文字2段組指定で5枚:9,020字以内とする。
統一論題論文は6枚:10,912字以内とする。**規程字数を超過した原稿は受け付けない。**
1ページ目:22文字×33行2段組、2ページ目以降:22文字×43行2段組
なお、注記・参考文献および図表については、これを規程字数に換算し、規程枚数内におさめること。
図表は原則として、本文に入れること。
日本語タイトルは簡潔であることを旨とし、36文字程度を目途とする。
- (3) 英文タイトル、ローマ字氏名を別紙に記入提出すること。**英文タイトルは50wordsを目途とする。**
- (4) 本文の見出しありは、
I, 1, (1), ①, a, とすること。
- (5) 英字および2桁以上の数字は原則として半角で打つ。
日本語原稿については、句点は「。」、読点は「、」を全角で打つ。
- (6) 図表は3点以内として厳守。**完全原稿にて本文中2段組書式におさまるサイズ**とすること。
図1表題、表1表題
図および(あるいは)表を引用する場合には、下記の(7)に従うこと。
- (7) 本文に関する注記は10個以内として厳守。また注記は本文の後に配置する後注の形式をとり、下記の方式とする。
注番号は算用数字で連続して付ける。注記および参考文献は最大でも1ページ以内におさめること。
なお、フォントのサイズも本文と同じサイズとし、規程字数以内とすること。
〔注〕
著書の場合:(1)著者名(または編者名)発行年、『書名』出版社名、引用ページ。
論文の場合:(1)執筆者名「論文名」『雑誌名』発行所、巻号、発行年月、引用ページ。
外国語文献からの引用も日本語文献の引用方法に従う。
- (8) 参考文献は10点以内として厳守。また、参考文献は正確に記載し、(7)の例のような方式とする。
- (9) 自由投稿論文の投稿を希望する者は事前の申し込みを必要とし、1,500字程度の要旨を付けて国際ビジネス研究センター内の事務局に送信(送信先:jam1991org@ibi-japan.co.jp)すること。
申込締切日:2026年1月13日
- (10) 統一論題論文、研究報告論文および自由投稿論文の締切日:2026年2月16日**(論文は締切日の過ぎたものは受け付けない)。**
- (11) 執筆者による校正は、1回のみとする。
- (12) 2年連続の自由投稿は認められない。
- (13) 送付先/問い合わせ先:
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巣町518 司ビル3階 国際ビジネス研究センター気付
経営行動研究学会事務局宛
Te1.03(5273)0473 Fax.03(3203)5964 E-mail:jam1991org@ibi-japan.co.jp